

2017 年度卒業論文/卒業研究ガイダンス

2016/11/16 社会学部現代文化学科

1. 卒業論文・卒業研究の目的と位置づけ

- 1) 卒業には、4年次において、「卒業論文」（「卒業論文演習1・2」と「卒業論文」の合計12単位）、「卒業研究」（「卒業研究1・2」の合計4単位）のどちらかを選択し、履修・単位修得しなければならない
- 2) 「卒業論文」：「専門演習2」と「卒業論文演習1・2」を履修することによって、自分の研究テーマを決めて、深く研究を進めて論文を作成することを目標としており、社会学部では学生に「卒業論文」による卒業を推奨している。
- 3) 「卒業研究」：演習に所属せず、社会学部3学科がカバーする領域を広く修得して、社会学部を卒業し社会に出るにふさわしい見識を獲得することを目指す教育プログラムであり、春学期2課題、秋学期2課題のうち、春学期、秋学期にそれぞれ自学科課題を1つ以上選択するという条件のもとでレポートを作成し、4課題それぞれについての口頭試問に合格することで単位が修得される。

2. 両コース共通事項

- ・必要事項はすべて履修要項に記載されている。熟読してよく理解すること。また、2017年度『履修要項』の内容を確認し、本資料からの変更があった場合は、『履修要項』に従うこと。
- ・必要事項は随時掲示にて指示する。掲示にも注意すること。
- ・それぞれのコースの選択後は変更を認めない。

3. 卒業論文

- ・卒業論文演習の担当教員は原則として専門演習2（2011年度以前入学者はフィールド演習、以下同様）と同一。
- ・本日配布した「卒業論文作成に関する計画書」を提出すること。
- ・卒論コースに進むためには専門演習2の単位を取得していることが必要。
- ・専門演習2が不合格となった場合には…
 - 1) 卒業研究コースを選択する
 - 2) 2017年度に専門演習2を履修して2018年度に卒業論文を選択する

4. 卒業研究

※2012・2013・2014 年度入学者と、2008～2011 年度入学者では規定が異なるので十分注意すること

●2012・2013・2014 年度入学者

1) 研究課題と指導教員

- (1)卒業研究は、各学科から4つずつ提示された課題（計12課題）のうち、「卒業研究1」は春学期に2つ、「卒業研究2」は秋学期に他の2つの課題について研究を進め、レポートを作成などの課題を達成して合格することで2単位ずつを修得する。
- (2)課題の選択において、自学科からの課題が「卒業研究1」「卒業研究2」それぞれに1課題以上含まれていなければならない。
- (3)卒業研究を選択する者は、3年次の1月に、「卒業研究1」で研究を希望する2課題、「卒業研究2」で研究を希望する2課題を記載した申請書を提出する。この希望をもとに、各学科・学部がそれぞれの学生について「卒業研究1」「卒業研究2」の研究課題を確定し、履修登録を行う。課題は別紙を参照のこと。
- (4)課題レポートの作成を指導する教員は、各学科・学部が決定する。

2) 履修規定

- (1)在学7学期以降の学生のみ「卒業研究1・2」の履修が認められる。
- (2)「卒業研究1・2」の同時履修はできない。ただし、3年次在学留学者については、特例措置を講じることがある。これについては、アカデミック・アドバイザーに事前に相談すること。
- (3)春学期開講の「卒業研究1」が不合格（単位未修得）または春学期に「卒業研究1」を履修していない場合には、秋学期に「卒業研究2」の単位を修得し、次年度春学期に「卒業研究1」を履修することとなる。
- (4)春学期開講の「卒業研究1」の単位は修得したが、秋学期開講の「卒業研究2」が不合格（単位未修得）の場合、または「卒業研究2」を履修していない場合には、申請することにより次年度春学期に「卒業研究2」を開講することがある。
- (5)秋学期開講の「卒業研究2」の単位は修得したが、春学期開講の「卒業研究1」が不合格（単位未修得）の場合、または「卒業研究1」を履修していない場合には、申請することにより秋学期に「卒業研究1」を開講することがある。
- (6)(4)(5)については、指導教員のサインおよび捺印を得た上で、申請期限までに「履修希望届」（教務事務センター履修・成績窓口で配布）を教務事務センター履修・成績窓口へ提出すること。手続きの詳細は、2017年度『履修要項』にて指示する。

3) 登録方法

- (1) 「卒業研究 1・2」は大学が履修登録する。間違いなく登録されていることを確認すること。
- (2) 履修を許可された者は、その科目を取り消すことはできない。

4) 卒業研究スケジュール

2016年11月16日(水) 卒業研究ガイダンス 「研究希望課題申請書」配布(本日)

2017年1月17日(火)～23日(月) 17:00まで 「研究希望課題申請書」を教務事務センターレポートボックスに提出

*提出された希望は原則として変更できない。

2017年4月初旬 4年次ガイダンスにて「卒業研究1」「卒業研究2」登録予定の確認、研究希望課題の申請(対象者のみ*)

*1月に「研究希望課題申請書」が未提出のもの。

※申請書未提出の者には、学部が領域を指定する。

- // 4月上旬 学生ごとの研究課題発表(社会学部掲示板に掲示)
- // 5月下旬 「卒業研究1」課題レポート中間提出
- // 6月下旬 「卒業研究1」課題レポート提出
- // 7月上旬～中旬 「卒業研究1」口頭試問
- // 11月中旬 「卒業研究2」課題レポート中間提出
- 2018年1月上旬 「卒業研究2」課題レポート提出
- // 1月中旬～下旬 「卒業研究2」口頭試問

5) 課題レポートの提出期間・場所

2017年度『履修要項』にて指示する。

6) 課題レポートの形式

課題レポートは1課題につき4000字以上を量的な最低水準とする。また、口頭試問を実施する。

7) 授業

- ・卒業研究1・卒業研究2ともに初回の授業(水曜・6限予定)は実施する。それ以降は、原則として授業はおこなわず、申し出により個別指導をおこなう。

●2008～2011 年度入学者

・「都市とコミュニティ」「環境とエコロジー領域」「グローバル化とエスニシティ領域」「価値とライフスタイル領域」の4領域について、前期に2領域、後期に2領域の研究を進め、課題レポートを提出する。領域の決定方法は履修要項を参照のこと。課題は以下の通り。

都市とコミュニティ領域:現代の都市または地域社会に生じている問題を1つ取り上げて、具体的な統計データ、行政刊行物、各種文献などの資料を用いて具体的に説明しなさい。そのうえで、取り上げた問題について、資料とは別に学術的文献3点以上を参照して、社会学的知見に基づいて論じなさい。

グローバル化とエスニシティ領域:日本の「移民政策」に関する最近の新聞記事(2点以上)を検索して、それぞれの内容をまとめなさい(新聞名、記事の日付とタイトルを明記すること)。次に記事の事例と関連する文献(専門書や論文等)を収集して、日本の移民受け入れ賛成という論調と移民受け入れ反対の論調、それぞれの論旨をまとめたうえで、その議論と関連させて自分の立場について述べなさい。

環境とエコロジー領域:日本における環境問題の論点の変化を歴史的に論じ、そのうえで日本の国際社会への貢献可能性について、①何を、②どのように貢献しうるか考察しなさい。その際、以下の条件を満たすこと。

- (1) 人権、生態系、社会運動、地域再生のうち、いずれかに言及すること。
- (2) 文献を5冊以上読んで、適切に用いること。
- (3) 新聞・雑誌記事などの参考資料を2点以上用いること。
- (4) 引用箇所が明示され、参考文献が適切に表示されていること。

価値とライフスタイル領域:現代の「価値とライフスタイル」の全体的動向について論じなさい。ただし、次の条件を満たすこと。

- (1) 現状だけでなく、これまでの歴史的変化についても論じること。
- (2) 根拠として、消費、アート、ポピュラーカルチャー、宗教のいずれかに関わる具体的現象についてのデータを2つ以上示すこと。(量的データでも質的データでもよい。)
- (3) 関連する学術的文献を5冊以上読み、そこから適宜引用するとともに、引用文献を示すこと。
- (4) 引用文は全体の字数の半分以下とすること。
- (5) タイトルは、レポートの結論を適切に表現したものとする

※いずれの課題も4000字以上を量的な最低水準とする。また、口頭試問を実施する。

- ・卒業研究1・卒業研究2ともに初回の授業（水曜・6限予定）は実施する。それ以降は、原則として申し出により個別指導をおこなう。
- ・フィールド演習履修者は申し出により卒業研究を選択することができる。申し出方法は履修要項参照のこと。
- ・フィールド演習未履修者は卒業研究を選択することになる。
- ・卒業研究の履修要件は研究を進める領域両方の選択科目から2単位以上履修していることとしている。

・卒業研究スケジュール

2016年11月16日（水） 卒業研究ガイダンス 「研究希望領域申請書」配布（本日）

2017年1月17日（火）～23日（月）17：00まで 「研究希望課題申請書」を教務事務センターレポートボックスに提出

*提出された希望は原則として変更できない。

2017年4月初旬 4年次ガイダンスにて「卒業研究1」「卒業研究2」登録予定の確認、研究希望課題の申請（対象者のみ*）

*1月に「研究希望領域申請書」が未提出のもの。

※申請書未提出の者には、学部が領域を指定する。

- // 4月上旬 学生ごとの研究課題発表（社会学部掲示板に掲示）
- // 5月下旬 「卒業研究1」課題レポート中間提出
- // 6月下旬 「卒業研究1」課題レポート提出
- // 7月上旬～中旬 「卒業研究1」口頭試問
- // 11月中旬 「卒業研究2」課題レポート中間提出
- 2018年1月上旬 「卒業研究2」課題レポート提出
- // 1月中旬～下旬 「卒業研究2」口頭試問

以上